

2026年4月22日

# 「ネモフィラ」が見ごろを迎えました

国営アルプスあづみの公園【大町・松川地区】では、昨年続き「れき原の花畑」にネモフィラを植えています。昨年はチューリップとの混植でしたが、今年は、餓鬼岳を背景にした、一面の可憐な青いネモフィラ風景に更新しました。4月22日（水）で7分咲きとなり、「見ごろ」を迎えましたので、ご案内いたします。



雪の残る餓鬼岳を背景にしたネモフィラの花畑（2026/4/21撮影）

## ◆森に咲く愛らしい青い花

ネモフィラは北アメリカ原産で、ムラサキ科(旧ハゼリソウ科)ネモフィラ属の一年草。瑠璃色の花色と唐草模様に似ている葉から「瑠璃唐草」の和名と、小さな青い花の中心が白いことから「Baby blue eyes」の英名がついています。属名は「ネモス(小さな森)」と「フィレオ(愛する)」のギリシャ語が由来です。横に広がるように群生する青い花は森の中の海を想像させます。

## ◆餓鬼岳を背景にしたネモフィラの花畑

れき原の花畑では2,500㎡、6.3万株（昨年1,500㎡、4万株）のネモフィラが咲き広がり、北アルプスの餓鬼岳を背景に青一色の爽やかな風景をお楽しみいただけます。花畑には公園オリジナルのフォトフレームも設置しており、オリジナルの記念写真を撮影できます。また、4月29日（水・祝）には、ネモフィラの押し花を使ったワークショップを開催。花の美しさを作品として持ち帰り、お楽しみいただけます。

〈ネモフィラ花畑 概要〉 ■場所/れき原の花畑 ■面積/2,500㎡ ■株数/6.3万株  
■品種/インシグニスブルー 見ごろ/～5月上旬ごろまで



フォトフレームで記念写真を撮影できます

## ◆空中回廊から眺める青い絨毯

鳥や小動物の目線になって森を観察できる「空中回廊」から色鮮やかな花畑を眺望できるのは、当公園ならではの花の楽しみ方です。青く広がるネモフィラの絨毯を上から撮影することができます。また、花畑の中には散策路を設けており、ネモフィラに囲まれたような雰囲気を楽しむこともできます。



空中回廊から眺めるネモフィラ（2026/4/21撮影）

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当:山野、曾根原  
〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214  
[https://www.azumino-koen.jp/oomachi\\_matsukawa/](https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/)

公園公式SNSもご覧ください

X Instagram Facebook